

|                            | 長岡平野<br>西縁断層帯  | 新津断層   | 月岡断層   |
|----------------------------|--|--|--|
| 地震の規模:<br>モーメント<br>マグニチュード | 7.46<br>(気象庁マグニチュード<br>7.9に相当)                       | 6.45<br>(気象庁マグニチュード<br>6.7に相当)                         | 6.76<br>(気象庁マグニチュード<br>7.1に相当)                 |
| (参考※)                      | 平均活動間隔<br>約 1,200 年~3,700 年<br><br>断層の活動性<br>3m/千年程度 | 明確な活動性は明らか<br>になっていない。<br><br>月岡断層より、活動性<br>は低いと考えられる。 | 平均活動間隔<br>7,500 年以上<br><br>断層の活動性<br>0.4m/千年程度 |

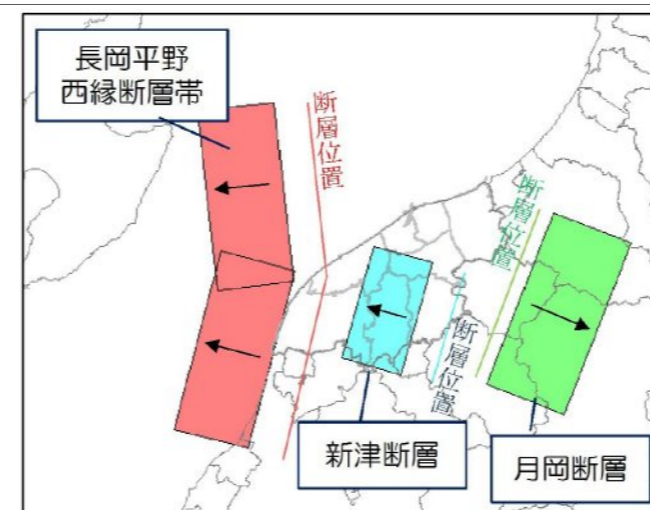
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

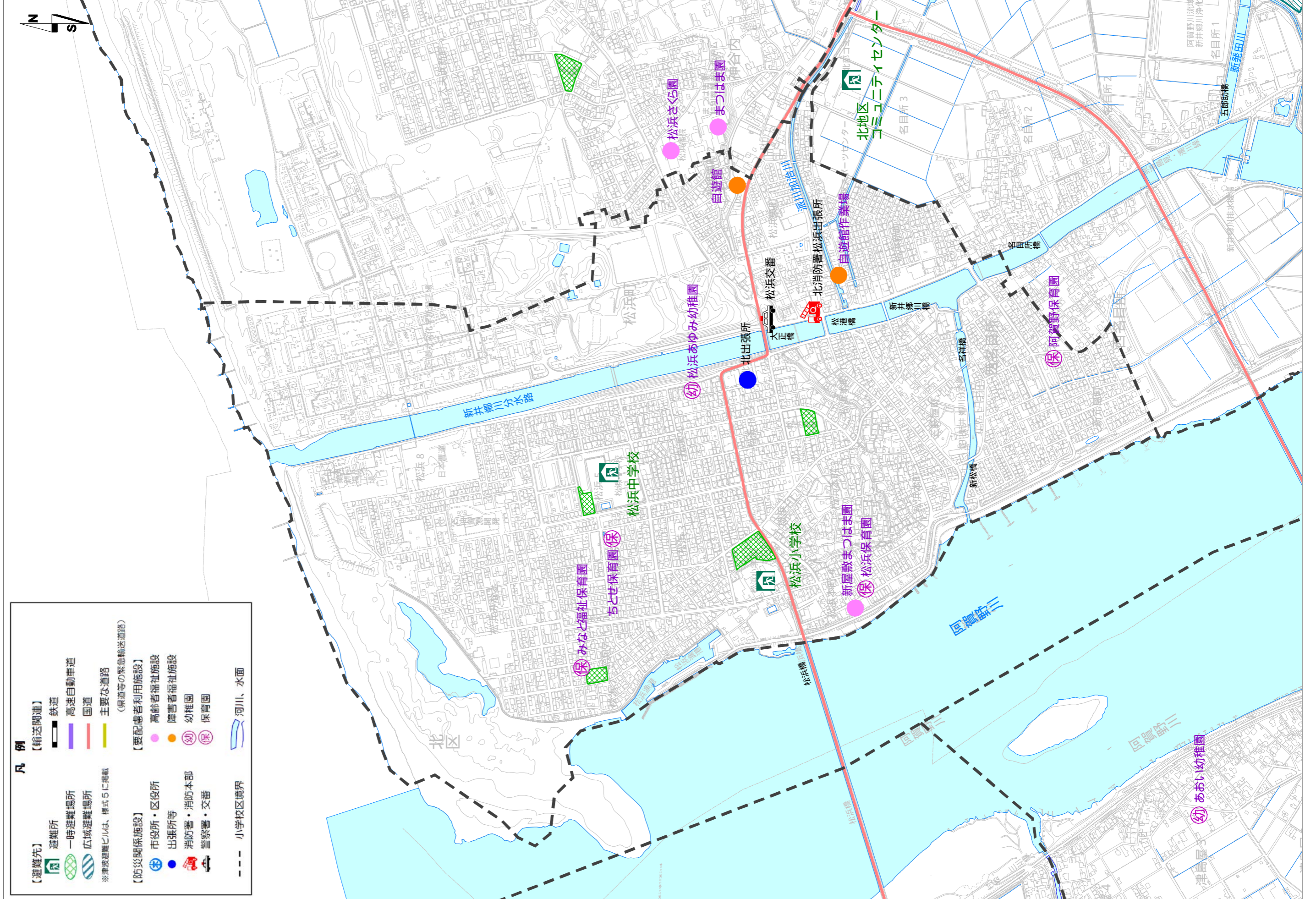
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。



← は、断層の傾きを示しています。



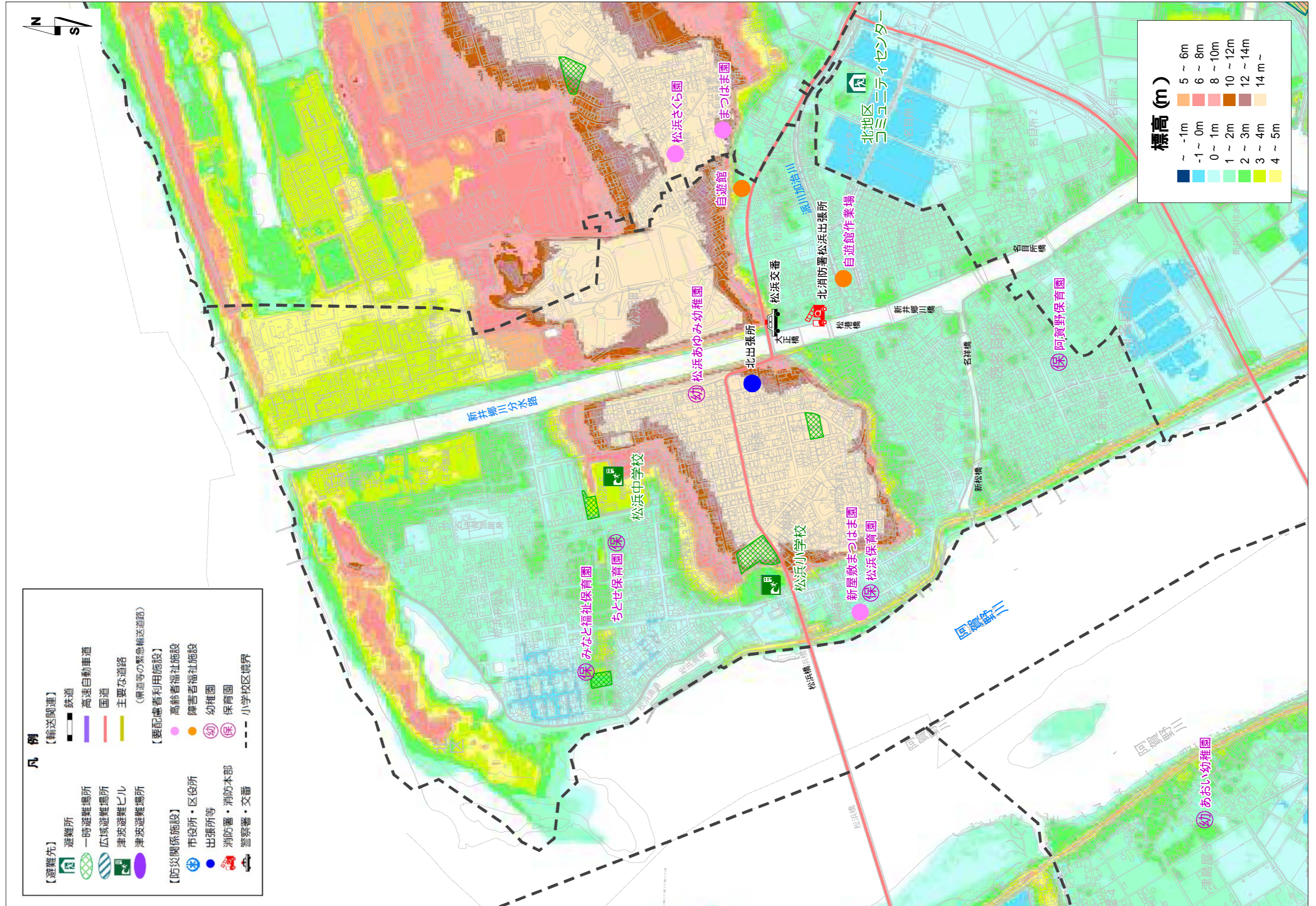
[出典] 基礎の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)





様式5 標高分布図

松浜小学校区



標高 (m)

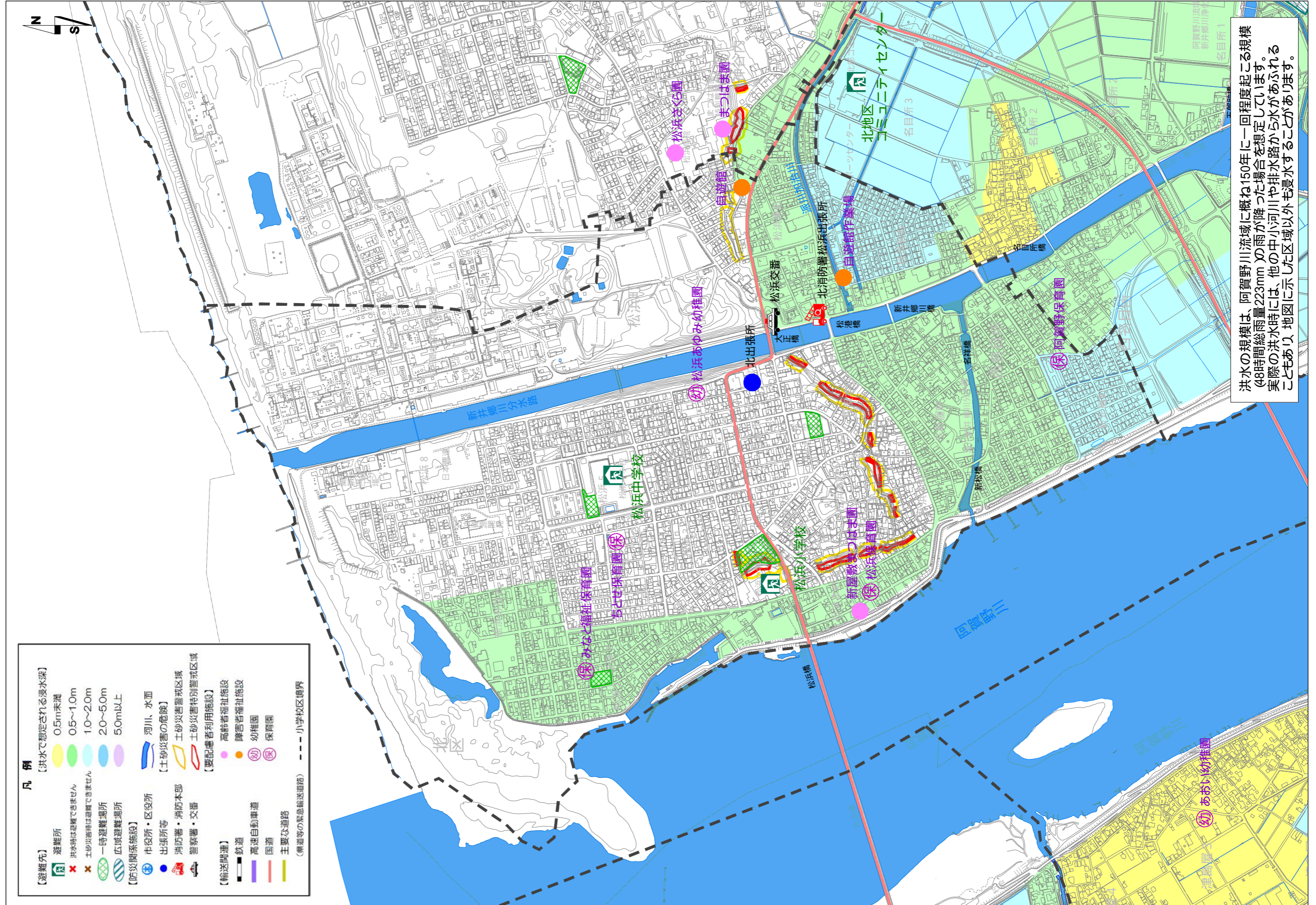
|          |         |
|----------|---------|
| 5 ~ 6m   | ~ -1m   |
| 6 ~ 8m   | -1 ~ 0m |
| 8 ~ 10m  | 0 ~ 1m  |
| 10 ~ 12m | 1 ~ 2m  |
| 12 ~ 14m | 2 ~ 3m  |
| 14m ~    | 3 ~ 4m  |
|          | 4 ~ 5m  |

凡例

|            |         |         |          |        |              |
|------------|---------|---------|----------|--------|--------------|
| 【避難先】      | 避難所     | 一時避難場所  | 広域避難場所   | 津波避難ビル | 津波避難場所       |
| 【防災関係施設】   | 市役所・区役所 | 出張所等    | 消防署・消防本部 | 警察署・交番 |              |
| 【輸送関連】     | 鉄道      | 高速自動車道  | 国道       | 主要な道路  | (県道等の緊急輸送道路) |
| 【要配慮者利用施設】 | 高齢者福祉施設 | 障害者福祉施設 | 幼稚園      | 保育園    | 小学校区境界       |

【出典】 基礎の地図 新潟市国土基本図 (平成20年,平成25年,平成26年) 5mメッシュDEM (国土地理院,平成25年)

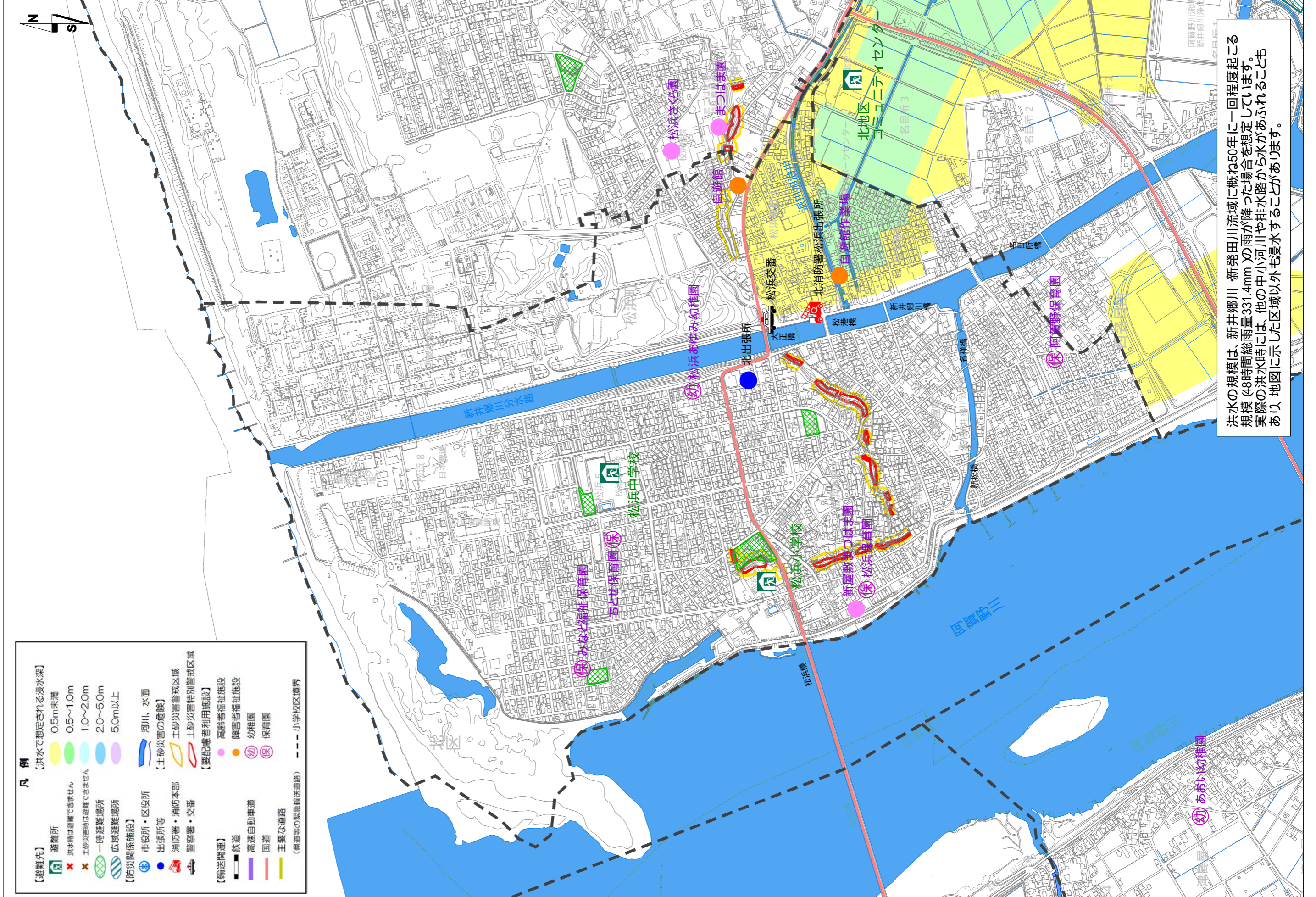




洪水の規模は、阿賀野川流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量223mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）  
阿賀野川浸水想定区域（国土交通省，平成14年1月31日）





洪水の規模は、新井郷川・新発田川流域に概ね50年に一回程度起こる規模（48時間総雨量331.4mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水がふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）  
 新井郷川 新井郷川分水路 福島潟 福島潟放水路及び派川加治川浸水想定区域（新潟県，平成16年6月23日）

